

R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第2116号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 西本 和夫 幹事 宇田川 茂



広重版画より 三島 朝霧

第2179回例会

2017.9.28晴

司 会

鈴木郁夫君

ロータリーソング

「それでこそロータリー」
指揮 柴崎恵子君

会長挨拶

会長 西本和夫君

本日は年間プログラムの予定では親睦家族例会でしたが都合により延期となりましたので通常例会になります。

明日の夜に再度9クラブ会長幹事会がありますが、次年度ガバナー補佐選出クラブが決まるかどうか大きな議題です。まだ正式発表ではありませんが三島RCで受けてくれたようで安心しました。

9月23日に第3480地区(台湾台北)の台湾サイクリスト歓迎会に出席してきました。総勢44名の台湾ロータリアンが訪日して伊豆半島3日間のサイクリングの旅だそうです。いま台湾は空前的自転車ブームで台湾一周やロードレースが頻繁に有ります。ジャイアントは有名な台湾自転車企業です。先日、花蓮県の景勝地(タロコ渓谷)をサイクリング中に落石にぶつかり重体となっていた日本人男性が搬送先の病院で亡くなりましたが、台湾の自転車愛好家約100人が病院前に集まり、男性の帰郷を見送ったそうです。亡くなった日本人男性もサイクリング愛好者で、今回の訪台も、地元開催の自転車ロードレースに参加予定だったそうです。台湾の人々が花蓮駅から列車で北上することを知り、フェイスブックなどを通じ、見送りを呼び掛けたようで、男性が搬送された病院前に集合して花蓮駅に向かう遺族に付き添って自転車を走らせたようです。日本のテレビでも放映されましたが、台湾の人々の心の温かさが伝わる良い話だと思いました。今回の歓迎式典は豊岡三島市長はじめ95名と大規模なものでした。

土曜日は酒田東RCの創立50周年記念式典に総勢11名で参加してきます。

“こんにちは、ようこそ”

ビジター 早川弘之君(伊東RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メ ア ッ プ	修 出 席 正 率
前々回	32/41	78.05%	35/41	85.37%
今回	33/40	82.50%	会員総数	45名

欠席者 遠藤(正)君、大石君、千葉君、野田君、橋本君、古屋君、森崎君

表 彰



米山功労者 平出利之君

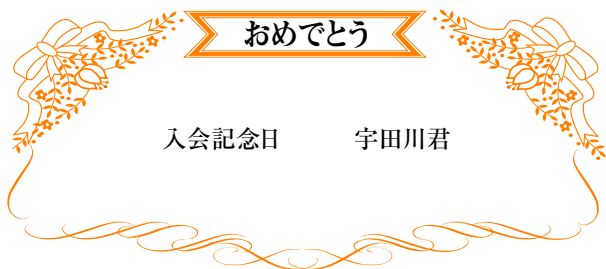
幹事報告

幹事 宇田川茂君

- ①本日の卓話 長田敏彦さん
- ②来週の例会場はここ呉竹です。当初の予定とは違っていますのでご注意願います。

2017～2018年度
国際ロータリー会長
イアンH.S.ライズリー

ロータリー：変化をもたらす



スマイルボックス

- ◆伊東RC・早川弘之君、本日初めて参加させていただきます。伊東ロータリークラブからメイクアップに参りました、早川です。よろしくお願いいたします。
- ◆宇田川君、私事で恐縮ですが、先の株主総会で社長の職を退任いたしました。ロータリーの皆様、社長在任中は大変お世話になりました。ありがとうございます。
- ◆柴崎君、ロータリーの友パズルデロータリー、又又当選しました。皆様も応募して下さい。
- ◆赤池君、仕事の都合で10月の例会欠席します。メイクアップさせていただきますが、何卒よろしくお願いします！
- ◆ゴルフ同好会、9月24日(日)にゴルフコンペを伊豆大仁カントリークラブにて開催しました。優勝須田さん・準優勝平出さん3位佐野さんでした。次回は、10月22日(日)三島ゴルフ倶楽部で行います。

卓 話

不適切(変わった)事例②

長田敏彦君

1.自宅への泥棒(H9.4.8～4.9)

4/5に移動があり、その当時の支店長が移動。NO2であった私が次の日から4日間支店の切り盛りすることになり、責任をすべて持つことになりました。3日間、帰りはすべて、夜の12時前後であったと記憶しています。(お酒も飲んだと思います)。家に帰り、疲れており、軽く食事をして睡眠をしました。朝は私が一番早く起きます。(5:40位に……)。～2階で睡眠。1階に降りると前日と部屋の様子が大きく変わっていました。台所のドアからの“泥棒”の侵入でした。男である私は何もできませんでした。妻を2階から呼ぶと、妻は、即座に電話をかけ、警察を呼びました。男は、何もできません。(私だけなのでしょう?)。現金を中心に盗む泥棒でした。その頃妻は、他行(横浜銀行)に勤務していました。子供は、小学生2人でした。……結果、現金とライターを盗まれました。(現金部分は、財布(私と妻の分)。4月だったので、下の子の入学祝い金もありました。また、記念硬貨もあった気がします。警察による指紋の調査がありました。

私にとって、一番大事なことは、『銀行のカギ』でした。無いのです。子供を学校へ送り、警察が帰ったのは、7:30位でした。本部に電話し、私は、銀行に向かいました。途中、電車の中で妻より電話があり、『カギ』が家の外に捨ててあったとの連絡がありました。⇒その後、カギを無くしたことは、内緒(無いこと)にするはずが、本部に行くと、すべての人が知っていたという事実がありました。犯人は、東南アジア系の人のことでした。人が居る時、泥棒に入ることは、“忍び込み”と言い、人が居ない時、泥棒に入ることは、“空き巣”と言うそうです。

2.10万円硬貨事件

今から、20年程前の出来事です。私が、横浜支店時代に個人(洋服店経営・妻)の家に訪問をしていた時代。『昭和天皇の在位60年』の記念硬貨の入金がありました(10万円硬貨・2枚～計20万円)。入金の受付をし、通帳を預かり、帰店、入金をして、後日、返却をしました。月に2度位訪問。人間関係も充分出来ていた顧客でした。(夫は、会社員でした)。その横浜支店を無事卒業し、7年程度立ち、その時の洋服店の担当が問題(トラブル)をおこし、支店長より、電話がありました。奥様からの電話で、10万円硬貨が2枚無くなったというのだ。夫より、硬貨を見せてくれという問いに『両替』として、当行担当者に渡したものの返ってこないとのこと。その後、私も自宅に訪問し、夫婦に面談。⇒私は、関係ないとのこと。現在の担当者を責めるだけでありました。最終的には、『横浜の家庭裁判所』の『調停』扱いとなり、【和解】にて、“双方の痛みわけ”となり、当行が損をすることになる。私の記憶は確かであったし、証拠もあったが、よくない結果となりました。

3.『還付金詐欺』について(オレオレ詐欺・振り込め詐欺)

最近、当行行員を名乗る者より、『税金の還付金手続き』を装った詐欺事件が発生しました。

①内容としては、税金の還付があるのでキャッシュカード(通帳)を預りたいとのことで、お客様はキャッシュカード(通帳)を渡しました。また、後日、還付に関する契約書にサインをいただきたいとのことであった。

②しかしながら、その後連絡がなかったため、支店に確認の電話があり、本件事案が発覚した。

③金融機関が、お客様に『キャッシュカード(通帳)を預ることはありません』と回答するも、なかなか信用していただけなかった。(還付金の為に)

④所轄の警察に電話し、警察からお客様に電話してようやく納得された。

⑤お客様に聞いたところ暗証番号は伝えていないとのことだが、言葉巧みに推測される暗証番号を聞き出したものと思われる。

【過去の発生事案】

①銀行協会を名乗る者 ⇒ キャッシュカードのトラブル

⇒ 預かりたい ⇒ 自宅に訪問 ⇒ 渡す

②静岡県詐欺被害センターと名乗る者 ⇒ 時効預金

③市役所職員と名乗る者 ⇒ 還付金詐欺未遂事案(ATM誘導未遂)

④【お客様への対応】・【お客様に被害があった際の対応】・【当行ホームページでの注意】

4.無担保ローン獲得について

どこの金融機関でも従前から、無担保ローンの獲得に力を入れてきた。特に、近年、静岡県内の金融機関、および、全国的に金融機関での個人ローンの獲得が盛んになってきています。

(週報担当:楢山 豊)